



## 「3つの鍵」 校長先生から子どもたちへ

座光寺小学校に35人の素敵な子どもたちが入学しました。入学式、新一年生は少し緊張している様子でしたが、その1人1人の表情は凜としていて、これからの小学校生活に期待を膨らませているようにも見えました。そんな新1年生に校長先生から「3つの鍵」が渡されました。

『これから小学校での生活が始まります。今までにないこと、楽しいことがたくさん待っています。ドキドキしているお友だちもいるかもしれません。大丈夫。お兄さんやお姉さん、先生方が何でも優しく教えてくれます。そして、今日、皆さんに「3つの鍵」を渡します。この鍵があると小学校の生活がうまくなります。お兄さん、お姉さんもこの3つの鍵を持っています。

1つ目の鍵は「あいさつの鍵」です。「おはようございます」「さよなら」「ありがとう」名前を呼ばれたら「はい」大きな声で自分から言いましょう。

2つ目の鍵は「なかよしの鍵」です。クラスには新しい友だちがたくさんいます。誰とでも仲良く、一緒にいろいろなことを楽しみましょう。

3つ目の鍵は「自分でやる鍵」です。自分でできることは何でも自分でやってみましょう。今日は自分で起きられましたか。学校の準備はできましたか。はじめはできなくても、1年たつと見違えるようになりますよ。今から挑戦してください。

明日から、3つの鍵を持って、元気に学校に来てくださいね。楽しみにしています。』

校長先生からもらった3つの鍵。お兄さんもお姉さんも、座光寺小学校の全校の皆さんが、そして、先生方も大事に持っています。4月の学校生活の中で、座光寺小学校の皆さんのあいさつが素晴らしいと感じました。「おはようございます！」朝から気持ちのよい声が響き、「今日もよい1日にしよう」そんな気持ちになります。さっそく新1年生の教室からも素敵なあいさつがきこえてきます。子どもたちと一緒に「3つの鍵」を磨き続けていきたいと思えます。

## 命を守るために

4月は、交通安全教室・避難訓練(火災を想定)・引き渡し訓練(大雨災害を想定)と、命を守る学習活動がありました。ご家庭、地域の皆様にはご協力いただき、また、子どもたちの安全について一緒に考えてくださり、誠にありがとうございました。災害発生時に必要な知識や行動を身につけるとともに、子どもたち自身が、自分や他者の命をまもるために何が必要なのか、何ができるのか、自ら考える貴重な機会となりました。学校としては、今回の訓練等の中で見出された問題点や改善点をもとに避難方法等について不断に見直していきます。6月1日(土)の家族参観日では、講師に高森

消防署消防士さんをお招きして防災教室を行います。身近にある災害や危険にも目を向けながら、保護者・地域の皆様とも、どういった災害があるのか、どのような備えが必要なのかなど、一緒に考え合う機会としたいと思いますので、是非ご参加ください。

## 1年生を迎える会

お兄さん、お姉さんが温かく、楽しく、新一年生を迎え入れました。5年生がつくる長い花のアーチの中から新一年生が入場すると、児童会長からの歓迎のことは、6年生の動物クイズ、児童会からの手作りプレゼントと、アイデアいっぱい、ユーモアも有りのたくさんの企画が用意されました。動物クイズでは、ゾウ・アザラシ・ウサギなどたくさんの動物たちが登場して、6年生のユーモラスな動きに全校児童が盛り上がりました。手作りのプレゼントにも驚きました。



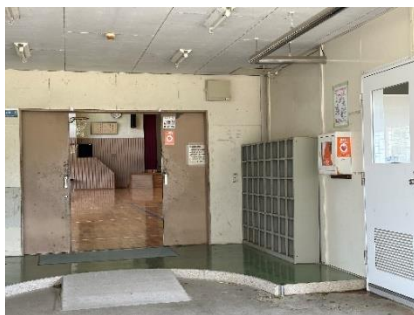
トイレトペーパーの芯を飾り付けて5枚の花びらの形にしたペン立て。どれだけの手間をかけて作ってくれたのか。後日、1年生からお礼のビデオレターが児童会に届いたそうです。心温まるシーンがたくさんの子供会企画となりました。お兄さん、お姉さん、1年生の皆さん、素敵な時間をありがとうございました。

### ～お知らせ・お願い・その他～

□5月の主な行事予定(※日付)

引き渡し訓練(2) 児童総会①(10) 6年高陵中部活見学(17) 3年遠足(17)  
4年市内社会科見学(23) 6年修学旅行(29~30)

□学校の体育館入り口にはAED(自動体外式除細動器)が設置されています。ぜひ設置場所を覚えておいてください。AEDの上には心肺蘇生の手順も掲示してあります。



#### 教職員綱紀粛正の取り組みについて

県内の公立学校では「教員の、綱紀粛正の取り組み」をおこなっています。本校でも、年間を通して非違行為防止研修を行いながら、意識の向上を図ってまいります。学校全体で、職員同士が互いに深く関わり合い、何でも言い合えるような関係性を築きながら、不祥事につながる芽を早期に発見し合えるような学校づくりを大切にしていきます。

長野県教育委員会より、児童生徒の自殺予防に係る相談窓口の情報が来ております。QRコードからリーフレットをご覧ください。

